

社会資本総合整備計画（社会資本整備総合交付金）

令和元年8月31日

計画の名称	57 魚津駅・新魚津駅周辺における安心・安全かつ快適な都市基盤整備	重点配分対象の該当
-------	-----------------------------------	-----------

計画の期間	平成27年度～平成31年度（5年間）	交付対象	魚津市
-------	--------------------	------	-----

計画の目標

北陸新幹線の平成27年3月の金沢までの開業により、人々の移動手段、流動の劇的な変化が予想される。最寄りの新幹線駅である黒部宇奈月温泉駅に接続する富山地方鉄道線と、第三セクター「あいの風とやま鉄道線」との交通結節点である新魚津駅・魚津駅と、その周辺施設及び関連施設の整備により、地域住民及び来訪者の利便性の向上を図る。

計画の成果目標（定量的指標）

- ・鉄道利用者の利便性が向上し、駅利用者数が増加する。
- ・二次交通である市民バスの利用者数が増加する。
- ・市民意識調査における道路交通環境の満足度の向上を図る。

定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値			備考								
	当初現況値 (H27当初)	中間目標値 (H29末)	最終目標値 (H31末)									
市内富山地方鉄道駅及びあいの風とやま鉄道魚津駅の年間利用者数を調査する。	2,400,000人/年	2,412,000人/年	2,424,000人/年									
魚津市民バスの年間利用者数を調査する。	170,000人/年	170,850人/年	171,700人/年									
市民意識調査の結果を用い、道路が整備され、安全で快適・便利になったと感じている市民の割合（満足度指標）	48.10%	50.00%	52.00%									
全体事業費	合計 (A+B+C+D)	5,344百万円	A	5,334百万円	B	0百万円	C	10百万円	D	0百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0.19%

交付対象事業

A 基幹事業																			
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	事業及び施設種別	省略工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考
											H27	H28	H29	H30	H31				
A01-001	街路	一般	魚津市	直接	魚津市	S街路	改築	(都) 魚津駅本新線 釈迦堂	駅前広場整備 約0.5ha	魚津市						3,358		無	
A01-002	街路	一般	魚津市	直接	魚津市	S街路	改築	(都) 魚津駅電鉄魚津駅線 緑町	延伸整備 L=約260m	魚津市						895		無	
A01-003	街路	一般	魚津市	直接	魚津市	S街路	改築	(都) カーバイド上村木線 本新町	拡幅整備 L=約320m	魚津市						895		無	
A01-004	街路	一般	魚津市	直接	魚津市	S街路	改築	(都) 北鬼江吉島線 北鬼江一丁目	交差点改良 L=約100m	魚津市						100		無	
A01-005	道路	雪寒	魚津市	直接	魚津市	市町村道	雪寒	(他) 杉野新金屋線他	消雪施設 L=約1.1km	魚津市						86		無	
											合計					5,334			

B 関連社会資本整備事業（該当なし）																			
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考	
										H27	H28	H29	H30	H31					
											合計					0			

C 効果促進事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考	
										H27	H28	H29	H30	H31			
C01-001	公共交通	一般	魚津市	間接	富山地方鉄道		バリアフリー対応駅舎整備	エレベーターの設置 2ヶ所	魚津市						8		
C01-002	施設整備	一般	魚津市	直接	魚津市		観光地案内看板整備	駅前広場ほか1ヶ所に設置	魚津市						2		
											合計					10	

番号	一体的に実施することにより期待される効果															備考
C01-001	(都) 魚津駅本新線 (A-1) の整備と一体的に、高齢者・障害者等が利用しやすいよう新駅舎にエレベーターを設置し、駅舎のバリアフリー化による鉄道利用の活性化を図る。															
C01-002	(都) 魚津駅本新線 (A-1) 等の整備と一体的に、市民バスルート及び市内に存在する歴史・文化等の観光資源を発信する拠点を整備することにより、市民バス利用増はもとより、観光客の増加による地域・市街地等の活性化を図る。															

D 社会資本整備円滑化地籍整備事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考		
									H27	H28	H29	H30	H31				
											合計					0	
番号	一体的に実施することにより期待される効果															備考	

交付金の執行状況

(単位:百万円)

	H27	H28	H29	H30	H31
配分額 (a)	3	6	5	11	
計画別流用 増△減額 (b)	0	0	0	0	
交付額 (c=a+b)	3	6	5	11	
前年度からの繰越額 (d)	0	3	6	2	
支払済額 (e)	0	3	9	13	
翌年度繰越額 (f)	3	6	2	0	
うち未契約繰越額 (g)	0	0	0	0	
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	0	
未契約繰越＋不用率 (h = (g+h)/(c+d))	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
未契約繰越＋不用率が10%を超えている 場合その理由	-	-	-	-	

※ 令和元年度は、決算額が確定でき次第記載。